



2023年11月7日

各位

会社名	株式会社 タムラ製作所
代表者名	代表取締役社長兼CEO 浅田 昌弘
(コード番号	6768 東証プライム)
問合せ先	取締役常務執行役員兼CFO 橋口 裕作
TEL	03-3978-2111(代)

海外子会社年金のバイアウト実施（特別損失の発生）に関するお知らせ

当社は、2023年3月24日に公表しました「海外子会社年金のバイアウト実施に関するお知らせ」に關しまして、2024年3月期第2四半期に特別損失を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 本件バイアウトの内容

当社は、英国連結子会社TAMURA PENSION UK LIMITEDの確定給付型年金制度（以下「本年金制度」という）を、バイアウトにより保険会社へ移転することとしました。本年金制度は、当社グループの財政状態および経営成績に影響を与えてきましたが、本件バイアウトの実施により将来の年金資産の運用リスクや財政悪化リスク等の不確実性を解消することが可能となります。

確定給付型年金制度のバイアウトは、確定給付型年金制度の全部または一部を、保険会社等に保険料と引き換えに移転することで、以後の年金運営を保険会社等が行う仕組みです。

2. 本件バイアウトが連結損益に与える影響

本件バイアウトの実施により、本日公表の2024年3月期第2四半期の連結財務諸表において9億2千9百万円の退職給付費用を特別損失として計上しました。同社は英国ポンド建てのため、円安の為替相場の影響を受け、年度末の連結財務諸表計上額は約10億円程度になると想定しています。なお、当事業年度において、本件バイアウト実施による追加キャッシュアウトは発生していません。

また、2024年3月期の個別決算において、当社が保有する同社株式評価損約7億円を計上する予定です。

3. 今後の見通し

上記の特別損失計上は、2023年5月11日公表の「2023年3月期決算短信」の連結業績予想に織り込み済みであり、業績予想に新たな影響を与えるものではありません。

なお、確定精算処理による追加損失が今後発生する見込みですが、追加損失を含めた総額は当初想定額約11億円程度の見込みです。

以上